

2025 年第 16 週 週報 (4月14日 ~ 4月20日)

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

■全数把握対象感染症

全ての医師が、全ての対象感染症の発生について保健所に届出を行う感染症。

類型	感染症名	今週の受理件数	流行状況
5 類	百日咳	3 件	今年累計85件 過去最多更新中

■定点把握対象の5類感染症

定点として指定された医療機関が、対象感染症を週ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

種別	疾患名	流行状況	定点あたり	報告数	年齢階級別報告数						入院患者の届出数 (基幹定点)	学級閉鎖・学年閉鎖等の報告件数	社会福祉施設等での集団発生件数
					0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-59歳	60歳-			
A R I	急性呼吸器感染症		43.00	430	205	67	24	10	48	76			
	インフルエンザ		2.20	22	4	2	3	7	3	3	1	0	0
	新型コロナウイルス		1.10	11	1	0	0	0	2	8	0	0	0
小 児 科	RSウイルス		0.83	5	5	0	0	0	0	0		0	0
	咽頭結膜熱		0.17	1	1	0	0	0	0	0		0	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.00	6	0	4	0	0	2	0		0	0
	感染性胃腸炎		7.33	44	12	7	6	3	16	0		0	0
	水痘		0.17	1	0	1	0	0	0	0		0	0
	手足口病		0.33	2	2	0	0	0	0	0		0	0
	伝染性紅斑		0.33	2	1	1	0	0	0	0		0	0
	突発性発疹		0.17	1	1	0	0	0	0	0		0	0
	ヘルパンギーナ		0.00	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	流行性耳下腺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0		0	0
眼 科	急性出血性結膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	流行性角結膜炎		3.00	3	1	0	0	0	1	1		0	0
基 幹	細菌性髄膜炎 (真菌性含む)		0.00	0	0	0	0	0	0	0			
	無菌性髄膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0			
	マイコプラズマ肺炎		1.00	1	1	0	0	0	0	0			
	クラミジア肺炎 (wM病除く)		0.00	0	0	0	0	0	0	0			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		2.00	2	0	1	1	0	0	0			

■警報 : 警報レベル (「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。)

■注意報 : 注意報レベル (流行発生前なら「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。)

■今週のトピック

ゴールデンウィークに海外へ渡航される方へ



- ・渡航地や渡航先での行動によって異なりますが、感染の可能性が最も高いのは食べ物や水を介した消化器系の感染症です。
- ・日本で発生していない、動物や蚊・マダニなどが媒介する病気が海外では流行していることがあり、注意が必要です。
- ・人から人に広がる感染力の強い麻疹(はしか)、風しん及びポリオが流行・発生している地域があることにも注意してください。
- ・帰国後に具合が悪くなった場合は、医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴などについて必ず伝えましょう。
- ・詳しくは、厚生労働省検疫所ホームページ「FORTH」よりご参照下さい。

厚生労働省検疫所ホームページ
「FORTH」

那覇市感染症発生動向調査

※月報は速報値です

2025 年 3 月 月報

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

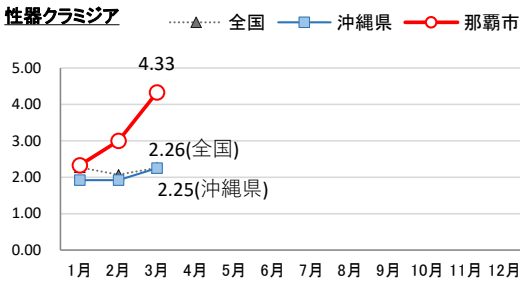
■ 定点把握感染症(月報対象)

定点として指定された医療機関が、対象感染症を月ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

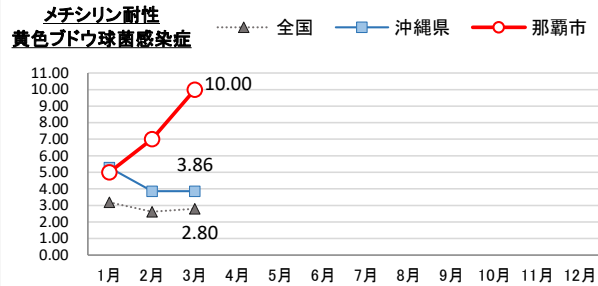
種別	疾患名	定点あたり	報告数
性 感 染 症	性器クラミジア	4.33	13
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.33	1
	尖圭コンジローマ	1.00	3
	淋菌感染症	1.33	4

種別	疾患名	定点あたり	報告数
(耐 性 基 幹 菌)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	10.00	10
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0
	薬剤耐性緑膿菌	0.00	0

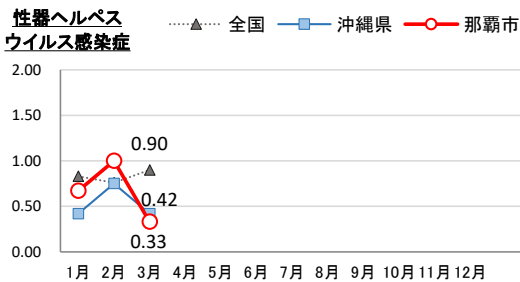
性器クラミジア



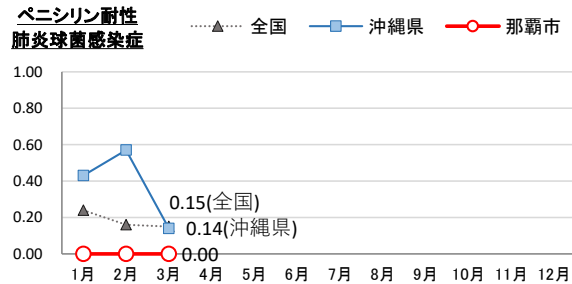
メチシリン耐性
黄色ブドウ球菌感染症



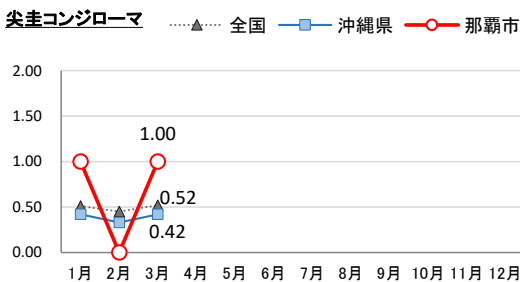
性器ヘルペス
ウイルス感染症



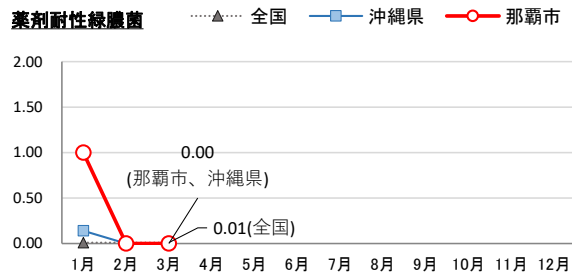
ペニシリン耐性
肺炎球菌感染症



尖圭コンジローマ



薬剤耐性緑膿菌



淋菌感染症

